

平成30（2018）年度 高校生のための放送技術講座（1）報告

参加申込： 41校 198人
午前）アナウンス・朗読のための基礎講座 198人
顧問説明会 50人
午後）アナウンス 66人 朗読 58人 番組α 25人 番組β 41人

日時：平成30（2018）年4月29日（日）午前9時30分～午後5時
会場：大阪電気通信大学（大阪府寝屋川市早子町12-1）

時程： 9：30～10：00 午前の部受付
10：00～10：20 開会式・諸注意・連絡
10：20～12：00 生徒全員：アナウンス・朗読のための基礎講座
顧問全員：コンテスト参加のための重要連絡
12：45～13：00 午後の部受付
13：00～16：00 放送技術講座（アナウンス・朗読・番組α・番組β）
※ 閉会式は行いません。

講座：

○午前 アナウンス・朗読のための基礎講座

参加 200人

【講師】 やすだ ともひろ 安田 知博 先生（高校放送部インストラクター、フリーアナウンサー）

熊本県出身、京都市在住。高校時代、全国高校放送コンテストのアナウンス・朗読部門で3年連続優勝。第70回記念選抜高校野球大会で式典アナウンスをしました。NHK Eテレの「バリバラ」で、副音声のナレーションを担当中です。また、和楽器ユニットおとぎのメンバーで、尺八・笛を演奏し朗読も行います。現在、およそ20の府県で、高校放送部の指導や、コンテストの審査に携わっています。

アシスタント 大阪府、他府県の放送部OB

内容

放送部のアナウンサーに必要な基礎技術や心構えを、実習を通して学んだ。
多彩な卒業生スタッフが手伝ってくれた。

<生徒アンケート回答>

- ・安田先生は放送部全体の現状と、それに伴う意見をきっぱりとおっしゃっていたので、なるほど、と今まで自覚できていなかったことに気づけたことが、今日講座を聞いてよかったと思う点でした。
- ・声を作らずに自分の声で、ということを初めて言われ、驚きました。「作らなくていいんだ」と思うと嬉しかったです。
- ・基礎をもう一度やり直せて良かったです。
- ・アナウンスをするときには、与えられた情報を自分で組み立てて必要事項をうまく相手に伝えることが大切だということを知って、ただ読むだけではないアナウンスの深さを実感しました。
- ・アナウンスは与えられた情報をそのまま読まなければいけないと思っていたけれど、伝わるのが優先されると分かった。
- ・発声の声の高さが同じなのは本来の姿ではないということがすごくいい発見になったと思いました。
- ・知らなかったことを学べた。

- ・コミュニケーションから繋がりが生まれ、その繋がりを意識しなければ相手に伝わらないことがよく分かった。
- ・書き言葉を読み言葉に直すなどの方法を使っていきたいと思いました。
- ・音読の基礎練習や、自分たちで考えて原稿を作る練習をして、とても良い経験になりました。
- ・自然な声の出し方などを学べてよかったです。
- ・四天王寺の人と仲良くなれました！安田先生のおかげで様々なことを知り、また考えさせられました。無理矢理声を作ろうとした時もあったけれど、自分の声を大切にします！
- ・今、1年生で部に入ったばかりなので発声練習もよくわからないでやっていたりしたので、今日学べてよかったです。メモから原稿を作るのは意外と難しくなかったのも、アナウンスも出てみたいと思った。
- ・声出しについて、今まであまり意識したこともなかったことを聞いて楽しかった。
- ・コミュニケーション力の見直しを考えさせられました。
- ・自分の声を作っていたが、それは間違いだということがわかった！
- ・新しい視点から考えることにつながりました。
- ・実際に体験することで体にたたき込むことができて良かったです。
- ・アナウンスと朗読、どちらもやりたいと思っていますが、今回の講義はどちらにも通用することをたくさん教えていただき、うれしかったです。
- ・他校の方と必然的に触れあえる環境にしてくださったのが良かったです。
- ・知らない他校の人たちと話すことができて世界が広がりました。先生のお話も、今までの（自分の）考えとは異なった意見で新鮮でした。
- ・アナウンス原稿を作るのは初めてだったけれど、よい経験になった。
- ・お話、とてもおもしろかったです
- ・面白かった
- ・他校の人の意見がたくさん聞いて、ためになった。
- ・実際に声を出して自分の声を確認できてよかった。
- ・他校の人と一緒にできて良い経験となりました。
- ・話が面白かったです。
- ・全然知らない学校の子たちとも仲良くなりました。また来たいなと思いました。
- ・安田先生の解説は面白かったので、もう少し時間を取るか、範囲を絞ってじっくり聞ける回があってもうれしいです。
- ・他校の方ともお話ができて楽しかったです。
- ・久しぶりに発声練習をしたので、面白かった。
- ・他校の人といろいろな意見を交わすことができてよかった。
- ・この講座には、1・2・3年と全て出ささせていただきました。1年のときにはドキドキでたまらなかった。他校さんと同じ班体制もすっかり慣れ、おしゃべりをしながら楽しくできました。
- ・これまで、番組だけを参加してきて、最初の方は「嫌だなあ」と思っていたのですが、それもすっかり忘れるぐらい楽しく気楽にできました。先生が面白かったです。
- ・いつもの発声練習を改善したいと思った。あえいうえおあお→あめんぼetc.。
- ・伝えることを一番と考えるのではなく答えは他にもたくさんあることがわかった。
- ・大学の説明がガッツリあってびっくりした。
- ・席を変えることで自分の学校以外の放送部の人たちの意見を聞けるし話せるので良かったし楽しかった。
- ・他校の生徒と触れ合えて多くのことを学べた。
- ・普段の練習のヒントになりました。
- ・とても有意義でためになる話だった。
- ・楽しく学べました。
- ・とても楽しく、ためになる内容でした。アナウンス初心者でも楽しめたので、1年に良い内容だと思います。
- ・基礎を振り返ることが出来ました
- ・他校の人と交流が出来てよかった
- ・協力して原稿を書くというのが初めての経験で良かったです。クラブ内でもやろうと思いました。
- ・いろんなお話が聴けてよかったです。
- ・まだまだ学ぶ点が多すぎた。

- ・また参加したいです。
- ・アナウンスするにあたってとてもいい情報をいただきました。ありがとうございました。
- ・自分は放送部に入って間もなく、何もわかっていませんでしたが、先生の講座を聴き基本から教えていただきありがたかったです。
- ・発声練習の詳しいやり方を学ぶことが出来ました。今度の部活の時から実践したいと思います。
- ・放送部とは・・・？という件について深く考えたい機会となりました。
- ・他校の生徒さんやOB・OGの方とも関わられたので良かったです。情報があっても短時間で原稿を書くことは難しかったです。
- ・人との繋がりを広めることが出来、それに加えて普段している校内放送に対しての注意点を見つめなおせました。身近なことが例題だったのでわかりやすく、活用しやすいと思います。
- ・音読の基礎練習で、まだまだ練習しないとダメだなと思いました。始高終低が出来ていないので出来るようになりたいです。始めから低い声でアナウンスをしているので始めを高くアナウンスできるように頑張ります。
- ・コミュニケーションの大切さもわかって良かったです。笑いがあった講座でとてもわかりやすくてためになりました。
- ・いつでも見返せる資料の配布があってありがたかったです！
- ・基礎練習（発声とか）の仕方を知ることが出来てよかったです。
- ・すぐくためになる講座でした。初めての参加でもっと堅苦しいものじゃないのかと感じていましたが、実際はそんなことがなく、とても有意義なものになりました。もしまたこのような機会がありましたらぜひ参加したいです。
- ・とてもわかりやすく、グループの人たちとも仲良くなれてよかったです。

○午前：「第65回 NHK杯全国高校放送コンテスト参加に向けての重要連絡」（顧問全員）

内容

6月に行われるNHK杯全国高校放送コンテストに参加するために把握しておくべき事項を確認した。

この講座に出席せずにコンテストへ申し込んだ学校に対しては、後日、コンテスト委員会が指定した日時に別途説明を受けていただいた。

＜先生アンケート回答＞

- ・生徒同士の交流があったらと思いました。
- ・高校生にもわかりやすく丁寧に指導していただき、とても勉強になりました。
- ・安田先生の包括的な「お話」は、「資料」とも大変有意義なもので、ありがとうございました。中井先生のお話も、大変分かりやすく、ありがとうございました。（今年は普通番組部門のお話は聞かず移動しました。）
- ・内容が具体的で理解しやすいものでした。特に事例に基づいてご説明いただけて、注意すべき点が明瞭になりました。

○午後：放送技術講座・アナウンス講座

内容

コンテストのアナウンス部門に出る人と、部門が決まっていない人を対象に行った。

自作原稿の書き方・読み方の指導、話題探しや取材など、アナウンスに必要な要素を学んだ。

【講師】 ^{やすだ} 安田 ^{ともひろ} 知博 先生（高校放送部インストラクター、フリーアナウンサー）

- 新垣 春菜 さん（関西外国語大学1回生）沖縄県立八重山高等学校
NHK杯全国高校全国高校放送コンテスト アナウンス・朗読部門出場
- 大西 尚也 さん（京都大学1回生）富山県立砺波高等学校
NHK杯全国高校全国高校放送コンテスト アナウンス部門出場
- 小林 瑞季 さん（佛教大学1回生）大阪市立南高等学校
NHK杯全国高校全国高校放送コンテスト 朗読部門出場
- 竹尾 和季 さん（桃山学院大学1回生）大阪府立旭高等学校
NHK杯全国高校全国高校放送コンテスト 朗読部門出場

中矢 周作 さん(京都橘大学3回生) 大阪府立渋谷高等学校
NHK 杯全国高校全国高校放送コンテスト アナウンス・朗読部門出場
森 絢子 さん(京都教育大学3回生) 広島県立大門高等学校
NHK 杯全国高校全国高校放送コンテスト 朗読部門出場
立塚 巧 さん

<生徒アンケート・アナウンス午後>

- ・最近気になっていたことの改善の糸口になりました。
- ・自分の出来ていないところがわかって勉強になった。
- ・たくさんの方々に聞いてもらいアドバイスがもらえたので生かしていこうと思います。
- ・他校との交流も深められたし、NHKもより頑張ろうと思いました。
- ・もっと時間が欲しかった。
- ・とにかく頭と体を使いました。楽しかったです。
- ・OG、OBの人たちのアナウンスが聞いて楽しかったです。公開練習で他の人のが聞けたり、個人でも見てもらったのでよかったです。
- ・自分で気づいていないところが多く見付き、これからの課題がはっきりと見えました。普段から気をつけられる事もあったので自分に出来ることを少しずつでもやって今日のことを生かしながら成長したいです。
- ・色々な人の原稿内容を聞いて、出し文で興味を持たせて、最後までもっていくのが上手い方がいてとても勉強になりました。聞き手に興味を持ってもらえるような原稿を作れるように頑張ります。
- ・アナウンスは初めてだったので実りがありました。
- ・自由に色々な人を聞きまわるのがとても難しかったです。でも沢山のひとと話すことが出来たので良かったです。次はもっと積極的にお話できたらいいなと感じました。大学生の方々のアナウンスがすばらしくて感動しました。
- ・たくさんの方の厳しい批評をいただき、自分の読みの甘さを実感しました。教えていただいたことを大切に、改善していきたいと思っています。
- ・誰かに話しかけるのが苦手な私にはこの2時間は苦痛でしかなかったです……。ですが話しかけてくださった方々とは仲良く出来たので良かったです！
- ・「読む」好意の上手な生徒が多く刺激になりました。
- ・公開で聞いていただける人数をもう少し増えたらと思いました。
- ・先輩に聞いてもらうことができとても充実した一日になりました。

<先生 アナウンス午後 アンケート回答>

- ・今回初めて参加しましたが、非常に有意義なお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。
- ・公開レッスンについて他校の生徒会の指導が大変参考になると感じました。特に1年生にとっては良かったと思います。
- ・まだ原稿の完成していない生徒には厳しく感じました。
- ・アナウンス原稿の構成や作り方など、大変参考になりました。今後の活動に活かしていきたいと思っています。
- ・とても生き生きとしていて、生徒たちが一言も聞き漏らさないとしている感じが伝わってきました。改めて、アナウンス原稿作るのは楽しい作業なのだとわかりました。
- ・本校の生徒も、これまでほとんど朗読だったのですが、今回数名アナウンスに挑戦するようで、学校の放送部の雰囲気も変わっていくかなと楽しみです。

○午後 朗読

内容

「朗読アプローチ」についての講義の後、公開個人指導を行った。

【講師】 なかやま とよあき 仲山 豊秋 先生(立命館大学)

1949年、広島県尾道市生まれ。明治大学卒業後、1974年にNHK入局。アナウンサーとして山形、仙台、名古屋、東京、大阪などの各局に勤務。プロ野球などのスポーツ実況にかかわったほか、当時としては例のなかったアナウンサーによるドキュメンタリー番組を企画制作し、ドキュメンタリー特賞を受ける。NHK文化センターなどの「話し方講座」の指導はアナウンサー時代から継続し行っている。2009年から立命館大学文学部コミュニケーション学域で教壇に立つ。専門は「言語表現」「音声表現」「言語伝達」「日本語文化」。

<生徒 朗読 アンケート回答>

- ・中山先生は、一人ひとりに本当に細部にまでアドバイスをしていたのがとてもうらやましく、機会があれば、自分も朗読を聞いてもらいたいと思いました。
- ・先生のアドバイスを生かして、レベルアップしたいと思いました。
- ・講師の先生が優しく、わかりやすく、丁寧に教えてくださったので本当にためになりました。また教えていただきたいです。
- ・いろいろな人の良点がわかり、身になった。
- ・「読み」と「語り」の違いがよくわかり、自分の朗読への誤解も解くことができました。
- ・たくさん勉強になることがあったし、他人の朗読の講評を即時に聞けるという体験は新鮮で面白かったです。
- ・ボールの例えと、Q&Aがとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・もう一回やってほしいぐらいでした。
- ・基礎的なことを再確認させていただきました。ありがとうございました。
- ・かたまりで話せるようにしようと思いました。
- ・どのようにしたら喋りに奥行きが出るかを教えてくれたのがありがたかったです。
- ・朗読をする時は、作品、空気感、作者はどんな風に読んでもらいたいかを考えながら読むことが大切だとわかりました。
- ・強調するワードを決めて読むという話がすごく良い話だと思いました。
- ・中山先生の講演、分かりやすかったです。
- ・私は正直、朗読で大会に出ることに対して意欲的ではありませんでした。朗読自体は嫌いではありませんし、むしろ好きなのですが、自分のやり方が到底通用するように思えなかったのです。でも中山先生の話を押聴して自分も朗読で大会に出たいという意欲が湧いてきました！
- ・他の学校の人がどんな読みをしているのか、どんな読みがいいのかを学べてうれしかった。今日学んだことを元に、もう一度Nコンの抽出箇所や、今考えている箇所の読み方を見直すそうと思いました。
- ・音声の世界観というものについて深く熱く語られていて興味深かった。「一息読み」や「双方向性アナウンス」など実用的な技術のことについても教えていただき、大変有意義だった。
- ・とてもタメになることばかりでした。
- ・アナウンスメントでは音声の世界観がとても大切だと知れた。ナレーションでは見ている相手とのコミュニケーションのようになるとよいということが分かった！双方向性アナウンスはいろいろなところでも使えると思った！
- ・去年も参加したのですが、今年も新しく学ぶことばかりでとても勉強になりました。
- ・一人ひとり丁寧に指導されるのを聞き、たくさん学ぶ内容があり、とてもためになる時間を過ごせました。
- ・公開個人指導には参加しなかったのですが、丁寧な講評を聞いていると勉強になることがたくさんありました。ありがとうございました。
- ・個人指導していただき、ダメなところを指摘してくださるだけでなく、それを改善するためのアドバイスも下さり、充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・直接指導していただけなかったのは残念でしたが、とても参考になりました。
- ・他の人の読みを実際に聞いて、それについてアドバイスを聞くというのは為になった。自分との共通点を見つけることもできた。
- ・いろいろ大切なことを知ることができて良かったです。
- ・特に一息読み、双方向性アナウンスが聞いていて、「おお！」と思いました。
- ・個人の実技指導がとても貴重な体験になりました。
- ・音声学について学んだのは初めてのことで、とても興味深かった。私は朗読を学ぶことも、朗読をしたこともなかったので、今日習ったことを意識していろいろな作品を読みたいと思う。

- ・仲山先生のお話をもう一度聞けてとても嬉しかったです。
- ・講義を聴くことができたり、いろいろな人の朗読を聞けたりと、とても勉強になりました。教わったことを取り入れていきたいです。
- ・有意義な時間を過ごせました。とても勉強になりました。
- ・例えもたくさんあって分かりやすかったです。私も朗読する時は注意しようと思います。
- ・もっと一人ひとりの時間をしっかり区切り、時間内に全員分まわるようにしてほしいです。
- ・これから協調伝達法を意識して頑張りたいと思います。
- ・今回のことで、文につける「、」と読んで伝える「、」との違いがわかり、強調するとことをどうするかについてなども色々な人たちに沢山教えていただくことができ、人脈も広がりました。自分で気づいていなかった点を見つけその直し方も教えていただきました。とてもためになる一日でした。

<先生 朗読 アンケート回答>

- ・感激、感激の講座でした!素晴らしい! 個人指導も、一人一人的確に生徒の特長を見抜いてアドバイスされていました。私自身が指導を受けたいと思いました。
- ・中山先生の的確なコメントで生徒の読みが一変しました。
- ・本校は今年度新入生が多く、「どのように活動すればよいか?」がしっかりと指導できない面もありますので、大変助かりました。毎回、大変助かっております。生徒たちも集中して聞いていました。今後の活動にも生かしていきたいと思えます。
- ・中山先生のアドバイスが的確でわかりやすかったです。公開個人指導と言う形で大きく変化するのが面白かったです。勉強になりました。

○午後 番組α

内容

個別相談

- 【講師】酒井 学 先生（大阪府立堺西高等学校）
 戸野 佑亮 先生（大阪府立槻の木高等学校）
 久下 哲也 先生（大阪府立池田高等学校）

<アンケート 回答>

- ・良い意見を得られたと思うし、それを活用していきたい。
- ・すごく丁寧に指導してくださってありがたかったです。Nコンがんばります!

○午後 番組β

内容

午後の部のスタートは番組α・番組β合同で、著作権に関する注意を受けた。

その後は、①実際の番組を視聴しての討議

②動画を視聴した上でのセリフ作成・アテレコなど

- 【講師】伴 慎一 先生（大阪府立今宮工科高等学校）
 小畑 敦彦 先生（大阪府立西成高等学校）
 中井 勝久 先生（大阪夕陽丘学園高等学校）

<生徒 アンケート回答 番組β>

- ・台本しかないのにたくさんアドバイスをしていただき本当に参考になりました本当にありがとうございました。

- ・今回みたいに完全個別で番組を見て感想くださるのはとてもありがたく助かります。来年からもこのシステムは続けていた
だきたいです。（先生は大変だと思いますが…）
- ・著作権なども案外知らなかったが多かったです。
- ・実践的な内容かつ楽しくできました。
- ・番組制作にとっても興味があり、ぜひ受講したいと思い参加させていただきました。本当に面白い講座で、これから制作する
上で色々かかせるところがあり、本当にありがとうございました。
- ・アフレコが少し難しかったのですが、とても楽しいものを作れたと思います。
- ・とても面白く、参考に なりそうなことがたくさんあり、とても良かった。
- ・もともとある動画にセリフをつけるのが面白かった。
- ・著作権の問題など勉強になりました。
- ・人はそれぞれ考えていることが違って面白いなと思った。
- ・番組制作は楽しそうだなと感じました。
- ・他校の人と交流ができたのでよかったです。また、優秀作人から学ぼうと思いました。
- ・アフレコみたいなのを実践して、難しさを知れたことが良かった。
- ・ある番組のCMにセリフをつけるのが楽しかった。ドキュメントを作るには、ちゃんと実験して調査しないといけない。
- ・貴重な体験ありがとうございました。
- ・やはり全国の作品は違うなと思いました。あと洗剤のCMにセリフを当てはめるとというのが勉強になった。ありがとうございました
いました。
- ・著作物関係の権利について学べて、非常に実りがあつた。
- ・ワークショップ楽しかったです！
- ・他校との交流が今回は多かった。
- ・自分で完璧だと思ってもまだまだなのだと思った。とてもありがたく思った。
- ・話をどのように繋げていかなど、とても勉強になった。
- ・著作権という最も大事にしなければいけないことから、努力の大切さなどの当たり前のことまで教えていただいたので、と
ても勉強になり
ました。ありがとうございました。
- ・とても参考になりました。
- ・今年度から変わった注意事項を注意したいと思います。2010年にNコンで優勝した作品を見てわかったのは、自分たちで
はなく学校→地域と幅を広げることが大事。
- ・昔の作品を見るだけのことが多かったのですが、今回、アフレコをグループで考えてやることで、いろいろなアイデアがあ
るのだなと思
いました。
- ・去年の冬にも番組講座に参加させていただきましたが、とにかく楽しい!自由な発想、他人には思いつかないことを考える
のはワクワクで、頑張ろうと思えます。
- ・他校の人と一緒にセリフを考えるのは面白かった。
- ・映像が見られてよかったです。
- ・ドラマとドキュメントで分けてコツを教える講座がほしい。
- ・たくさんのことを学ぶことができました。楽しかったです。
- ・ちょっとずるいけど入賞作品の傾向とかが知りたいです。
- ・編集技術を磨きたい。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・もっと番組講座を増やしてほしい。過去の作品を見て学ぶ。
- ・講座の回数を増やしてほしいです。一度だけでは良くなったかがわかりません。
- ・グループ活動が良かったと思います。
- ・コミュニケーションをとるように促していただき、人とスムーズにしゃべることの難しさを改めて知りました。少し
ずつ場馴れしたいと思います。
- ・ドキュメントやドラマの概念を知りたいです。

○その他伝えたいこと

<生徒アンケート回答>

- ・色々な方々に聞いてもらえてすごく勉強になりました。
- ・部屋が少し暑かったです
- ・ちゃんと話せているのか練習をしたかったです。
- ・だいぶ原稿が出来てきました。ありがとうございました。
- ・自分の気づけなかった弱点に気づくことが出来ました。
- ・Nコン前に厳しく指導していただきありがとうございます。
- ・部屋の中が暑かったです。
- ・部屋の空調環境を何とかして欲しい。人口密度が多すぎて息苦しく、窓も少なく開けられなかったのはしんどかったです。
- ・次回も楽しみです。
- ・このような機会をもっと増やして欲しいです。
- ・「もっと練習しよう！」と思える機会になりました。

<先生アンケート回答>

- ・講座内容、会場（大阪電通大の施設）ともに素晴らしかったです。委員会の先生方、講師の先生方、OB、OGの方、本日はどうもありがとうございました。
 - ・インターネットコンテンツの放送、作品への利用についてNコンの規定ではなく、一般の基準としてはどのような自由と制限があるのか、気になるパターンがいくつか思い浮かびました。（JASRACや文化庁は「この形が可能」というパターンを中心に解説していますが…）
 - ・機会があれば放送部の活動と著作権について、キホンのキからお聞きしてみたいと思います。
 - ・代表して読んだ生徒で腹式呼吸ができていない生徒が多いことが気になりました。
-
- ・まだ顧問2年目なのでよくわかっていないこと、忘れていたことがありました。復習が必要です。
 - ・生徒向けの講座が聞けなかったのが、帰宅後録音で勉強させていただきます。
 - ・Nコン参加に向けての所注意で一つ一つ事例を挙げてくださったのが分かりやすかったです。ただ、初心者ゆえにわからない部分があり、勉強不足を実感しました。
 - ・1年生と、23年生で内容を分けて欲しいです。
 - ・今年は、1年生も参加させていただき、素晴らしい経験になったと思います。
 - ・午前はほとんど部屋に入って聞くことがなかったのでわかりません。
 - ・どんな大会なのだろうと軽い気持ちで参加しましたが、あまりにもレベルが違いすぎました。しっかりと勉強し次回参加したいと思います。
 - ・年々わかりやすく、放送するって楽しいなと学生たちが思える口座になっているなと感じます。そして短時間でも、とても大切な心得や、練習方法のヒントがあり、この時期の講座が1番私にとっては役に立つと思っています。
 - ・非常に丁寧に説明していただきありがとうございました。
 - ・著作権関係で具体的な説明があり、ありがたかったです。
 - ・工夫されていて、個人の活動もできて楽しく取り組みました。